

活動
報告

くずまき観光地域づくり協議会

くずまき型DMO

特産品検討部会

商品化に向けて
プロジェクトチーム発足

くずまき観光地域づくり協議会の特産品検討部会では、新たな町の特産品として「焼きチーズがんづき（仮称）」と「ワインソルト（仮称）」を今年度中に商品化するため、それぞれプロジェクトチームを結成し活動しています。



お土産品を目指し改良中

焼きチーズ
がんづき (仮称)

焼きチーズがんづきの試作作業の様子

「焼きチーズがんづきプロジェクトチーム」では、昨年度、仙台市で行ったテストマーケティングの結果などを基にレシピを考案。現在は、プロジェクトチームのメンバー9人がレシピを改良する作業を行っています。

がんづきの試作は、今年度から地域おこし協力隊として着任し、スイーツプロデューサーとしてグリーンテージで活動している酒寄優樹さんが担当。9月20日、試作作業を行い、21日と25日の2日間に分けて試食をしました。

焼きチーズがんづきは、お土産としての販売も想定しているため、出来たてではなく時間を置いた状態を確認。試食したメンバーからは「黒糖がおいしい」「もう少しふんわり感がほしい」などの意見が出されました。

今回出た意見を基に、さらに改良を加えた試作品を10月20日と21日に開催される「くずまき町民まつり」で提供する予定です。

「ワインソルトプロジェクトチーム」では、塩に町の特産品であるくずまきワインで風味付けをし、肉料理などの付け塩として活用できるような商品を開発中。当初「くずまきワインバスソルト」と「ワインソルト」の両面から商品化を検討していましたが、昨年度、仙台市で行ったワークショップで「サラダにかけて食べたい」「料理に使いたい」といった声が多かったことを受け、食用のワインソルトとしての製品化へ向けて調整しています。

また、(株)岩手くずまきワインと販売に向けた検討を行っており、森のこだま館でイベントがある際には「くずまきワインソルトづくり体験」のコーナーを設けて、プロジェクトチームのメンバーがワインソルトづくりの指導にあたっています。

商品化に向け、さまざまな活動を展開しながら、ワインソルトの魅力を伝えています。

両商品のパッケージはデザイン専門家の助言・指導のもと、女性や若い人が思わず手に取るようなものを目指すなど、新たな「くずまきブランド」の先駆けとなる商品開発に取り組んでいます。



ワインソルトづくり体験の様子



小屋瀬いらっしやい住宅の見学会の様子⑤とプラトールで町の特産品を味わいながら交流を深める参加者の皆さん

岩手の「いなか」と「まち」くらべの旅 いなか暮らしの魅力伝える

8月26日と27日の2日間、岩手県主催の移住体験ツアー「岩手の「いなか」と「まち」くらべの旅」が開催され、首都圏在住の子育てファミリーを含めた、4組8名の移住希望者が本町を訪れました。

このツアーは、1泊2日の日程で葛巻町、一戸町、滝沢市を巡り、市町ごとの違いを実感することで、より具体的な移住を検討してもらおうと行われたものです。

くずまき高原牧場 交流会と牧場体験

本町に到着した参加者たちは、プラトールのカウベルホールで夕食会。くずまき高原牧場で製造したチーズやお肉を使った料理、くずまきワインなど町の特産品に舌鼓を打ちながら、移住者らと交流しました。

翌日は、くずまき高原牧場について説明を受けながら、展示搾乳牧場の見学や、子牛の世話を体験。町の基幹産業への理解を深めながら、雄大な牧場でのひとときをのびのびと過ごしました。

いらっしやい住宅見学 移住後のイメージを描く

その後、小屋瀬地区の「小屋瀬いらっしやい住宅」を見学。「移住後の暮らしがより具体的に描けるようになった」「実際に住んだときのメリットやデメリットも知ることができ、より真剣に移住を検討するきっかけになった」という感想が寄せられました。

また「もっと移住者や住民と話したい」「寒さも気になるので冬にも来てみたい」など検討を進めるために、再度町を訪れることを考えている参加者もいました。

ご協力お願いします 冬の葛巻体験ツアー

町では、冬のくずまきを体験してもらおうと、くずまき観光地域づくり協議会の移住・交流検討部会が企画する「くずまき暮らし体験ツアー」の開催を来年2月に予定しています。

町の魅力をより身近に感じてもらうため、住民の皆さまとの交流なども検討していますので、ご協力をお願いします。

地域おこし 協力隊レポ

高野嘉明隊員の活動報告

消費者目線で高原牧場をPR

vol.11

町の山々や草木の彩りの変化を楽しみながら、くずまき高原牧場まで通勤している高野嘉明です。葛巻町に移住して、はや1年が過ぎました。皆さまのおかげで、楽しい日々を過ごしています。

私は、くずまき高原牧場で今年の春から牧場案内や牧場体験を担当しています。酪農の知識は葛巻町に移住してから学んでおりますので、まだまだ勉強の身です。しかし、今まで酪農に関わっていない立場だからこそ感じたことや発見もたくさんあります。消費者に近い存在で、牧場や酪農の魅力を参加者にお伝えしたいと考えています。同時に、乳製品や酪農、牛のことを学んで、参加者からの質問にも十分に答えられるようになりたいです。

くずまき高原牧場が町内外の皆さんに、より一層愛される存在になるように、これからも頑張っていきます。



くずまき高原牧場の牛舎で酪農の仕事について説明する高野さん⑥